

えんがわ

第58号

2012年1月発行

発行元
衣笠病院グループ
横須賀市小矢部
2-23-1
TEL046-852-1182

味噌汁初め

子供の頃、お正月の楽しみはおせち料理でした。和菓子職人の祖父と、料亭の仲居をしていた祖母が十二月一杯かけて仕込むおせち料理は本格的でした。十二月三十日は煮しめを仕上げの日、私の仕事はひたすら鰹節を削ること。今では見かけることもなくなつた鰹節削りでシャカシャカ、祖母の目を盗んで削りたてを摘むのも楽しみでした。

正月三が日は包丁もまな板も一切使わず、おせち料理とお餅だけで過ごすという今では考え



られないような食生活でしたが、子供ながらに特別な三日間と感じていました。そして、三日目の夜に初めてご飯を炊いて、味噌汁を作るのですが、この味噌汁が「特別」でした。お雑煮用に用意しただし汁に、残つたおせち料理を全て入れるごつた煮状態、煮しめや昆布巻き、田作り、かまぼこ・・・、時には黒豆や栗きんとんまで！！

残り物を出さないようにする知恵ですね。私はこの豪華な味噌汁が大好きで、今でも続けています。皆さんも「味噌汁初め」試してみませんか？
衣笠病院グループ
経営企画室 石井富美

えんがわ在宅モ とくがちわ ひとんが デイサービス とデイケア

デイサービスとデイケアの違いをご存知でしょうか。両方とも施設に通い、サービスを受けることは変わりありません。デイケアの大きな特徴といえば、医師の指示の元、セラピスト（理学療法士、作業療法士）がリハビリを提供できるところです。

衣笠ろうけんデイケアでは在宅での生活が少しでも楽に継続していただけるように、生活リハビリを主に行なっています。また施設と自宅の環境が違うため、施設ではできることが、自宅だと難しいということがあります。そうした場合にはセラピストが訪問指導として、自宅を訪問し、自宅内の環境設定や適切な福祉

用具のご提案をさせていただきます。屋



内のことだけでなく、屋外での動作の確認も行なっています。施設で過ごしていただく時間と、自宅で過ごされる時間を比べると自宅で過ごす間の時間が圧倒的に多いため、まず第一に自宅での安全な過ごし方を考える必要があります。自宅でお困りのことがあればご相談下さい。お手伝いをさせていただきます。

衣笠ろうけん
デイケア主任 永井喜和

十二月ってどうしてこんなに早く過ぎ去ってしまうのでしょうか。ここ数年、年末までに年賀状が書き終わらず、年賀状の宛名書きが書き初めになっています。